

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和6年度潜水作業の効率化に向けたICT技術活用検討業務																																																																																											
業務概要	3. 業務内容 <table><tr><th rowspan="2">業務名称</th><th colspan="3">業 務 内 容</th><th rowspan="2">摘 要</th></tr><tr><th>設 計 仕 様</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr><tr><td colspan="5">令和6年度潜水作業の効率化に向けた ICT 技術活用検討業務</td></tr><tr><td rowspan="2">計画準備</td><td>計画準備</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td colspan="4">ICT 技術活用による潜水作業支援の検討</td></tr><tr><td rowspan="4"></td><td>ICT 技術の適用に向けた検討</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>ICT 技術適用効果の評価</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>ICT 技術の実装に向けた検討</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td colspan="4">潜水作業と ICT 技術の組合せによる潜水士の多能化の検討</td></tr><tr><td rowspan="4"></td><td>港湾における技術開発状況の整理</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>潜水士の多能化の方向性・将来像の検討</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>潜水士の多能化に向けた ICT 技術の検討</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td colspan="4">ICT 潜水あり方検討会の開催</td></tr><tr><td rowspan="3"></td><td>検討会の運営</td><td>回</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>検討会資料の作成</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td colspan="4">成果物</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>業務完成図書作成</td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td colspan="4">協議・報告</td></tr><tr><td rowspan="4"></td><td>事前協議</td><td>回</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>中間報告</td><td>回</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>最終報告</td><td>回</td><td>1</td><td></td></tr></table>	業務名称	業 務 内 容			摘 要	設 計 仕 様	単 位	数 量	令和6年度潜水作業の効率化に向けた ICT 技術活用検討業務					計画準備	計画準備	式	1		ICT 技術活用による潜水作業支援の検討					ICT 技術の適用に向けた検討	式	1		ICT 技術適用効果の評価	式	1		ICT 技術の実装に向けた検討	式	1		潜水作業と ICT 技術の組合せによる潜水士の多能化の検討					港湾における技術開発状況の整理	式	1		潜水士の多能化の方向性・将来像の検討	式	1		潜水士の多能化に向けた ICT 技術の検討	式	1		ICT 潜水あり方検討会の開催					検討会の運営	回	3		検討会資料の作成	式	1		成果物					業務完成図書作成	式	1		協議・報告					事前協議	回	1		中間報告	回	3		最終報告	回	1	
業務名称	業 務 内 容			摘 要																																																																																								
	設 計 仕 様	単 位	数 量																																																																																									
令和6年度潜水作業の効率化に向けた ICT 技術活用検討業務																																																																																												
計画準備	計画準備	式	1																																																																																									
	ICT 技術活用による潜水作業支援の検討																																																																																											
	ICT 技術の適用に向けた検討	式	1																																																																																									
	ICT 技術適用効果の評価	式	1																																																																																									
	ICT 技術の実装に向けた検討	式	1																																																																																									
	潜水作業と ICT 技術の組合せによる潜水士の多能化の検討																																																																																											
	港湾における技術開発状況の整理	式	1																																																																																									
	潜水士の多能化の方向性・将来像の検討	式	1																																																																																									
	潜水士の多能化に向けた ICT 技術の検討	式	1																																																																																									
	ICT 潜水あり方検討会の開催																																																																																											
	検討会の運営	回	3																																																																																									
	検討会資料の作成	式	1																																																																																									
	成果物																																																																																											
	業務完成図書作成	式	1																																																																																									
	協議・報告																																																																																											
	事前協議	回	1																																																																																									
	中間報告	回	3																																																																																									
	最終報告	回	1																																																																																									
	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官九州地方整備局副局長 坂井 功 福岡県福岡市博多区博多駅東2－10－7																																																																																										
契約年月日	令和6年5月24日																																																																																											
契約業者名	沿岸技術研究センター・日本海洋コンサルタント設計共同体																																																																																											
契約業者の住所	東京都港区西新橋一丁目14番2号																																																																																											
契約金額（税込）	¥30,569,000																																																																																											
予定価格（税込）	¥30,569,000																																																																																											
随意契約によることとした理由	本業務の実施にあたっては、九州の港湾工事における潜水作業時の課題等を解決するためのICT潜水技術を見出し、九州として目指すべきICT潜水のあり方や、将来の港湾潜水士確保に向けた仕組みづくりについて検討する必要がある。以上のことから、受注業者に対しては、1. 配置予定技術者の経験及び能力（技術者資格、業務執行技術力等）、2. 業務実施方針（業務理解度、業務実施手順等）、3. 特定テーマに対する技術提案（的確性、実現性）等の観点からプロポーザルの提出を求めたものである。 建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、沿岸技術研究センター・日本海洋コンサルタント設計共同体が最適であると判断されることから、上記業者と会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。																																																																																											
業務場所	発注者指定の場所																																																																																											
業種区分	建設コンサルタント等																																																																																											
履行期間（自）	令和6年5月24日																																																																																											
履行期間（至）	令和7年3月14日																																																																																											
備考																																																																																												